

基本政策の進捗状況

2019年4月

豊中市

市政運営をスタートするにあたり、「未来につなぐ創る改革～人と地域が生きるまちづくり～」を基本理念に、任期中に取り組む政策を「基本政策」として策定し、54の政策項目から成る「5つの政策の柱」と重点的・優先的に進める政策項目から成る「3つのプロジェクト」として、取り組みを進めております。

その進捗度につきまして、実績と予算編成を踏まえ、私なりに評価し取りまとめました。

引き続き、みなさまのご理解とご協力をいただきながら、今後も基本政策の達成に向け、着実に推進してまいります。

豊中市長 長内繁樹

目次

1. 評価方法	4ページ
2. 基本政策の進捗状況		
(1) 5つの政策の柱	5～22ページ
(2) 3つの重点プロジェクト	23～29ページ
(3) 用語解説	30～32ページ

1. 評価方法

① 評価単位

54 の政策項目

② 評価区分

評価	A	B	C
評価内容	達成・推進	取組中	調査・検討中
点数	3	2	1

③ 進捗度

各政策項目についてA～Cで評価を行い、各評価の点数を基に進捗度を算出

【計算式】 政策項目ごとの合計点数 / (項目数 × 3点) × 100

※全体の進捗度・・・再掲の項目を含まず54の政策項目で算出

※政策の柱の進捗度・・・再掲の項目を含んで算出

2. 基本政策の進捗状況

(1) 5つの政策の柱

65%

(2019年4月1日現在)(任期1年目)

5つの政策の柱	項目数				得点/満点	進捗度
	全体	A:3点	B:2点	C:1点		
	下段は再掲の項目数					
1. 教育文化先進都市 とよなか	12	2	7	3	23/36	64%
	0	0	0	0		
2. まちづくり先進都市 とよなか	16	4	8	4	32/48	67%
	1	0	1	0		
3. 安全安心・健康先進都市 とよなか	18	2	14	2	36/54	67%
	3	2	0	1		
4. 魅力活力先進都市 とよなか	10	2	7	1	21/30	70%
	4	2	1	1		
5. 市民サービス先進都市 とよなか	7	1	4	2	13/21	62%
	1	0	1	0		
計(再掲の項目除く)	54	7	37	10	105/162	65%

1. 教育文化先進都市 とよなか

◎：2018年度実績 ○：2019年度予定

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価
1	子育て安心プランの策定・推進 (幼児教育無償化の検討、待機児童ゼロ維持、女性の就労支援)	子育て安心プランを策定し、幼児教育の無償化や待機児童ゼロの維持、女性の就労支援など、安心して子育てできる環境づくりを推進します。	子育て安心プランの策定	◎子育て安心プランの策定 ◎子育て安心プロジェクト・チームの設置	(A)
			幼児教育無償化の実施	○3～5歳児及び、0～2歳児の非課税世帯の無償化 (2019年10月～)	(A)
			待機児童ゼロ維持	◎私立幼稚園の認定こども園化の推進 ◎民間保育所等の整備 ◎保育等ニーズ調査の実施 ○とよなか保育士応援手当の創設 ○とよなか保育士歓迎一時金の創設 ○保育士資格取得支援セミナーの実施 ○北部一時保育事業の実施 ○親子の交流ひろば事業の実施 ○待機児童ゼロ維持の見込み(2019年4月1日時点)	(B)
			女性の就労支援	◎結婚・出産等で離職した女性の就業促進事業の実施	(B)
2	子どもの医療費助成の拡充	子どもの医療費助成を高校生まで拡充します。	—	○対象年齢を18歳まで拡充(2019年11月～)	A
3	子どもの未来応援施策の推進	子ども食堂や学習環境の整備を支援するなど子どもの居場所づくりを中心に、施策を総合的に進めます。	—	◎子どもの居場所地域資源調査の実施 ◎子ども食堂フォーラムの開催 ○第2期豊中市子育て・子育て支援行動計画の策定 ○こどもの居場所づくりネットワークの構築	B

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
4	児童発達支援の充実 (児童発達支援センターの設置など)	新・児童発達支援センターを設置し、障害の種別に関わりなく、生涯にわたる支援の充実を図ります。	—	<ul style="list-style-type: none"> ◎新・児童発達支援センター整備工事 ◎就学前施設支援者研修の実施 ○新・児童発達支援センターの設置 ○発達評価表の策定 	A	
5	魅力ある学校づくりの推進	庄内地域の小学校6校と中学校3校を再編して、施設一体型小中一貫校2校を新設する「庄内地域における『魅力ある学校』づくり計画」に基づき、(仮称)北校を新設し、特色ある教育を実施します。また、(仮称)南校に係る計画を別途策定します。	—	<ul style="list-style-type: none"> ◎(仮称)北校基本設計 ○(仮称)北校実施設計 ○(仮称)南校に係る計画の策定 	B	
6	公教育の充実 (学力・体力・人間力の向上、ICTを活用した教育の推進、小学校全学年35人学級の編制)	英語教育の充実、体育科・部活動を支援する人員の拡充、道徳教育の充実により学力・体力・人間力の向上を図るとともに、タブレットPCなどICTを活用した教育を推進します。また、きめ細かな教育の実現を図るために、小学校全学年を対象とした35人学級の検討を行います。	学力・体力・人間力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ◎外国人英語助手(AET)の配置拡大 ◎運動部活動指導協力派遣の実施 ◎道徳教育推進事業の実施 ○外国人英語助手(AET)の更なる配置拡大 ○運動部活動指導協力派遣の拡充 ○プール開放事業についての専門スタッフによる支援の拡充 	(B)	B
			ICTを活用した教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◎ネットワーク環境の整備 ◎プログラミング教育の実施 ○小学校への児童用タブレットPCの追加 	(B)	
			小学校全学年35人学級の編制	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員確保に向けた取組み ○市費非常勤講師の配置に向けた制度設計 	(C)	

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
7	教育施設の改修促進	小・中学校における充実した学習環境を確保するため、エレベーターの設置やトイレの改修を図るとともに、老朽化した施設について大規模改修や改築などを計画的に進めます。	—	◎エレベーター設置 ◎トイレ改修 ○小中学校長寿命化計画の策定	B	
8	中央図書館構想の策定	中央館機能を持った図書館や図書館全体の適正配置のあり方などをまとめた中央図書館構想を策定します。	—	◎図書館協議会における中央館機能を持つ図書館を核とした施設配置のあり方検討 ○中央図書館構想策定に向けたニーズ調査の実施	C	
9	郷土資料館構想の策定	調査研究から展示公開まで一貫性のある文化財保護・活用体制を構築するため、郷土資料館構想を策定します。	—	◎市有文化財の状況把握 ○郷土資料館構想策定に向けたニーズ調査の実施	C	
10	地域連携活動拠点の充実	公民館・地域連携センター・コミュニティプラザの機能整理を行います。	公民館条例・コミュニティプラザ条例等の改正の検討	◎庄内公民館・庄内コミュニティプラザの機能検討 ○中央・蛸池・千里公民館、大池・中豊島コミュニティプラザの機能検討	C	
11	文化芸術の創造 (新・文化芸術推進ビジョンの策定、文化芸術振興助成金創設、文化芸術フェスティバルの開催)	文化芸術振興の方向性を明らかにするため、文化芸術推進ビジョンを策定するとともに、文化芸術振興助成制度の創設や文化芸術フェスティバルの開催などに取り組みます。	文化芸術推進ビジョンの策定	○(仮称)文化芸術推進ビジョン素案の作成	(C)	B
			文化芸術振興助成制度の創設	◎文化芸術活動報奨金制度の創設 ◎文化芸術振興助成制度の創設	(A)	
			文化芸術フェスティバルの開催	◎大阪国際青少年アートフェスティバルの拡充 ○文化芸術フェスティバルに係る事業の試行実施	(B)	

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
12	スポーツ環境の充実 (スポーツ施設の再整備、市民スポーツ団体連携強化)	市民スポーツ団体との連携強化を図るとともに、二ノ切温水プールの建設や体育館の空調整備、豊中ローズ球場のリニューアルに向けて取り組めます。	二ノ切温水プールの建設	◎設計 ○建設工事	(A)	B
			体育館等空調整備及び大規模改修	◎豊島体育館工事 ◎千里体育館設計 ○千里体育館工事 ○柴原体育館設計	(B)	
			豊中ローズ球場のリニューアル	◎基本計画策定 ◎測量調査 ○改修基本・実施設計	(B)	
			市民スポーツ団体との連携強化	◎市民大会及び審判講習会の実施	(B)	
得点／配点					23/36	
進捗度					64%	

2. まちづくり先進都市 とよなか

◎：2018年度実績 ○：2019年度予定

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価
13	(仮称) 南部コラボセンター 基本構想の具体化	南部地域活性化の拠点となる複合多機能型施設「(仮称) 南部コラボセンター」を建設します。	—	◎基本設計 ○実施設計	B
14	南部地域活性化構想の推進 (庄内・豊南町地区住環境整備計画策定、学校施設跡地利活用方針の策定など)	南部地域の活性化に向け、庄内地域における魅力ある学校づくり計画の推進、(仮称)南部コラボセンターの建設、学校施設跡地利活用方針の策定、庄内・豊南町地区住環境整備計画の策定など、南部地域活性化構想の具体化に取り組みます。	庄内地域における魅力ある学校づくり計画の推進	◎(仮称) 北校基本設計 ○(仮称) 北校実施設計 ○(仮称) 南校に係る計画の策定	(B)
			(仮称)南部コラボセンターの建設	◎基本設計 ○実施設計	(B)
			学校施設跡地利活用方針の策定	◎学校跡地の利活用方針の策定・運用 ○南部地域再編跡地の利活用調整	(A)
			庄内・豊南町地区住環境整備計画の策定	◎庄内・豊南町地区住環境整備計画の策定	(A)
			南部地域のまちづくりコンセプトの策定	○南部地域のまちづくりコンセプトの策定 ○VR(バーチャルリアリティ)による方針の見える化	(B)
15	千里中央地区の再整備	千里中央地区活性化基本計画を策定し、官民協働のもと、魅力あるまちづくりを進めます。	—	◎千里中央地区活性化基本計画の策定 ○都市計画手法の検討 ○都市基盤計画の策定及び区画の決定	B
16	東町近隣センターの建替	新千里東町近隣センターの建替を進め、地区の活性化を図ります。	—	◎1期工事着工	A
17	魅力ある公園づくりの推進 (千里中央公園再整備など)	千里中央公園などの大規模公園及び小規模公園において、それぞれの特性に応じた魅力ある公園づくりを推進します。	大規模公園に係る取組み	◎サウンディング調査*による民間活力導入の検討 ○千里中央公園再整備基本計画の策定	(C)
			小規模公園に係る取組み	◎小学校区単位の公園のあり方の検討 ○先行モデルとなる小学校区の計画策定	(C)

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
18	服部天神駅前広場整備事業の推進	魅力的な広場空間の確保と駅利用者の利便性、安全性の確保など、交通結節点としての機能強化を図るため、駅前広場の整備に向けた検討を進めます。	—	◎事業化に向けた調査・検討 ○事業化に向けた調査・検討・協議・設計	B	
19	福社会館・母子父子福祉センターの建替	(仮称) 福祉総合相談支援・交流センターとして新たに設置し、地域包括ケアシステムの中核を担うとともに、市民交流の場を創造します。	—	◎実施設計 ○西側施設解体・建設	A	
20	豊中駅周辺再整備構想の検討	商業・業務の中心となる都市拠点として、魅力ある都市空間の形成を図るため、駅周辺再整備構想の検討を進めます。	—	○再整備構想の調査・検討 ○まちづくり協議会との協議	C	
21	公共交通改善計画の策定・推進	公共交通改善計画を策定し、東西軸の強化に資するバス路線の新設、新たな交通システムの導入、既存の補助路線の見直しなどに取り組みます。	—	◎公共交通改善計画の策定 ○デマンド型乗合タクシー*の運行	B	
22	都市計画道路の整備 (広域幹線道路整備など)	穂積菰江線の全線完成をめざすとともに、曾根島江線と三国塚口線との交差点部の整備を進めます。	穂積菰江線	◎地下埋設物占用工事 ◎用地買収(買戻し) ○整備工事	(B)	B
			曾根島江線	◎都市計画変更 ○都市計画変更・事業認可	(B)	
23	新・神崎川橋上駅設置構想の検討	防潮浸水対策と駅周辺の防災性向上、地域の活性化を図るため、関係機関への働きかけを行い、阪急電鉄神戸線の嵩上げと橋上駅設置構想の検討を進めます。	—	◎構想の検討に係る関係機関との調整	C	
24	立地適正化計画の策定 (産業誘導区域の指定など)	住・商・工の適切な土地利用誘導を図りながら、本市の特性を活かした活力あるまちづくりを進めるため、立地適正化計画を策定します。	—	◎立地適正化計画の策定	A	

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
25	企業立地支援方策の充実	企業立地促進条例に基づき、企業立地促進計画に掲げる施策の具体化を図ります。	—	<ul style="list-style-type: none"> ◎企業立地促進条例の改正 ◎立地促進奨励金の拡充（産業誘導区域） ◎操業環境対策補助金の創設（準工業・工業地域） ◎産業利用補助金の創設（産業誘導区域） ◎住宅建築時等のルールづくり 	A	
26	大阪国際空港を活かしたまちづくり （大阪国際空港の活性化、魅力スポット整備、緩衝緑地の有効活用、周辺地区環境・安全対策の充実）	空港機能の利活用促進や空港周辺地域の再整備、周辺地区環境・安全対策の充実などに取り組みます。	空港機能の利活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ◎国等への要望、調整（国際線・国内長距離路線の復便など航空ネットワークの充実、空港及び関連施設の整備） ◎就航都市との交流事業の実施 	(B)	C
			空港周辺地域の再整備	◎空港周辺地域の再整備に向けた検討	(C)	
			周辺地区環境・安全対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◎国等への要望（環境・安全対策の充実） ◎共同利用施設*の再編に向けた検討 	(C)	
27	安全で快適な移動空間の整備 （住居地域バリアフリー化の推進、自転車通行空間整備、歩いて楽しい道づくり事業の実施）	住居地域のバリアフリー化をはじめ、自転車通行空間ネットワーク計画や歩いて楽しい道づくり計画の推進などに取り組みます。	住居地域のバリアフリー化	<ul style="list-style-type: none"> ◎整備計画の策定 ◎詳細設計 ◎整備工事 	(B)	B
			自転車通行空間ネットワーク計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◎計画策定 ◎詳細設計 ◎整備工事 	(B)	
			歩いて楽しい道づくり計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◎安全対策等の整備 ◎誘導サインの設置 ◎「とよなか散歩道」の冊子配布 	(A)	

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価
再掲 (No.5)	魅力ある学校づくりの推進	庄内地域の小学校6校と中学校3校を再編して、施設一体型小中一貫校2校を新設する「庄内地域における『魅力ある学校』づくり計画」に基づき、（仮称）北校を新設し、特色ある教育を実施します。また、（仮称）南校に係る計画を別途策定します。	—	◎（仮称）北校基本設計 ○（仮称）北校実施設計 ○（仮称）南校に係る計画の策定	B
				得点／配点	32/48
				進捗度	67%

3. 安全安心・健康先進都市 とよなか

◎：2018年度実績 ○：2019年度予定

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
28	防災公園・公開空地の拡充	公園の持つ役割に応じて防災機能を強化するなど、防災拠点の充実を図るとともに、民有地の防災機能の充実について検討します。	防災公園の拡充	◎防災公園の拡充に向けた検討	(C)	B
			緊急避難場所の指定	◎災害種別ごとの緊急避難場所の指定	(A)	
			避難ビルの指定	◎避難ビル指定の検討	(C)	
			防災性向上のためのマンション建替えの促進	◎公開空地を設けることにより容積率を緩和するマンション建替型総合設計制度許可取扱要領の策定	(A)	
29	国土強靱化地域計画の策定	大規模災害などが発生しても、まちの機能不全や地域経済活動の低下などに陥らない強靱なまちをつくるため、国土強靱化地域計画を策定します。	—	○国土強靱化地域計画の策定	B	
30	地域防災力向上への支援（自主防災組織への支援拡充、避難行動要支援者避難支援プランの推進）	防災アドバイザー登録制度を創設し自主防災組織を支援するなど地域の防災力の向上に取り組むとともに、避難行動要支援者避難支援プランを推進します。	防災アドバイザー登録制度の創設	○防災アドバイザー派遣制度の創設	(B)	B
			避難行動要支援者避難支援プランの推進	◎避難行動要支援者名簿システムの構築 ○避難行動要支援者名簿システムの運用	(B)	
31	地域包括ケアシステム・豊中モデルの総合推進	多機関・多分野にわたる包括的な相談支援体制を構築するとともに、医療・介護・健康づくりなどに係る効果的な情報発信や交流の機会・場づくりの取り組みを進めます。	—	◎福祉なんでも相談を活用したプラットフォームづくりの実施 ○福祉総合相談支援事業のモデル実施 ○庄内の商店街の空き店舗等における交流・支え合いの場づくり推進事業の実施	B	

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
32	健康施策の推進 (食育の推進、健康マイレージ事業の実施、健診センターの設置など)	市民の健康増進を図るため、食育の推進や健康マイレージ事業の実施をはじめ、健診センターの設置やたばこに係る健康施策に取り組みます。	第3期食育推進計画の実践	◎減塩協力店の拡大 ○減塩協力店ガイドの作成	(B)	B
			健康マイレージ事業の実施	○国民健康保険被保険者対象分の府との共同実施 ○市独自の検討	(B)	
			健診センターの設置	○健診センター事業詳細の検討	(C)	
			健診(検診)の充実	◎健診(検診)の無料化及び個別化の検討	(C)	
			包括的たばこ健康施策	○ソーシャル・インパクト・ボンド* (SIB)を活用した禁煙事業の実施	(B)	
33	医療・介護・福祉のネットワーク向上～セーフティネットの強化～ (在宅医療と介護の連携推進、難病支援の充実、障害者支援施策の充実など)	在宅医療・介護連携支援センターを設置し、在宅医療・介護連携の促進を図ります。また、難病患者や障害者への支援の充実を図るとともに医療・介護などの人材確保育成に取り組みます。	在宅医療と介護の連携推進	◎在宅医療・介護連携支援センターの設置 ○同センターの活動分野の拡大	(A)	B
			難病支援の充実	◎新規患者の全数把握 ◎指定難病患者人工呼吸器使用者の災害時個別支援計画の策定 ◎小児慢性特定疾病から難病支援への移行制度の周知	(B)	
			障害者支援施策の推進	◎グループホーム開設助成において「建て貸し方式*」を実施 ◎精神障害者を対象とする「チャレンジ雇用」の実施 ○たちばな園定員枠の拡大	(B)	
			医療・介護等の人材確保育成	○医療・介護・福祉人材育成事業への支援	(C)	

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
34	住民主体の支え合いづくり (介護予防・生活支援サービスの充実など)	介護予防・生活支援サービスの充実など、地域住民をはじめとした多様な主体が相互に補完し合いながら、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。	—	◎住民主体ささえあい活動の校区の拡大 ○介護予防日常生活圏域ニーズ調査の実施 ○デジタルサイネージ*を活用した「健康サポート薬局・豊中モデル」の実施	B	
35	地域自治システムの推進	地域自治組織の形成および活動を支援します。	—	◎地域自治組織形成・活動支援 ◎地域づくり活動計画策定支援 ○(仮称)地域カルテの作成	B	
36	地域共生社会の推進	誰もが住み慣れた自宅や地域で自分らしく暮らせるまちの実現に向けて、地域共生社会に対する理解促進に努めるとともに新たな互助・共助の仕組みの検討を進めます。	—	◎第4期地域福祉計画の策定 ◎成年後見利用促進計画の策定 ○(仮称)成年後見サポートセンターの設置	B	
37	住宅セーフティネットの充実	住宅確保要配慮者のための居住支援協議会の設置をはじめ、空き家利活用の促進、管理不全空き家の改善・解消、市営住宅の建替、建築物の耐震化の促進などに取り組みます。	居住支援協議会の設置、空き家利活用	◎居住支援協議会の設置 ◎マッチング支援事業・利活用リフォーム助成の実施	(A)	B
			管理不全空き家対策	◎適切な維持管理の指導・啓発	(B)	
			岡町北住宅の建替	◎1・2棟実施設計 ○1・2棟除却工事	(B)	
			市営住宅長寿命化計画の策定	○市営住宅長寿命化計画の策定	(B)	
			住宅の耐震化	◎耐震補助制度の実施 ○分譲マンション耐震補助制度の創設	(B)	
			木造住宅等除却費補助	◎木造住宅等除却費補助制度の実施	(B)	

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価
38	三世代同居・近居支援制度の創設	世代間で助け合いながら安心して暮らせる環境づくりのため、市内に住む親世帯と同居または近居するための支援制度を創設します。	—	◎三世代同居・近居支援制度の検討	C
39	若者支援の充実	訪問支援の拡充など若者支援相談窓口の機能拡充を行います。	—	◎若者支援総合相談窓口の設置 ◎訪問支援事業の試行実施 ◎ユースサポーター*の育成	B
40	生涯現役促進事業の推進	高齢者の介護予防、就業・社会参加の促進や地域スポーツの推進などに取り組みます。	—	◎生涯現役促進地域連携事業の実施 ◎とよなかパワーアップ体操に取り組む自主グループの支援 ◎介護予防センターにおける介護予防事業の実施 ◎スポーツ推進委員によるイベントの企画運営、スポーツ指導	B
41	生活困窮者自立支援の充実	自立相談支援をはじめ、就労実現に向けた意欲の喚起、能力向上、職場体験、求人情報の提供・紹介などに取り組みます。	—	◎生活困窮者自立支援事業の実施 ◎多機関連携による包括的な支援体制の構築 ◎豊中しごとセンターを活用した就労支援の実施	B
42	環境施策の推進 (第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など)	第3次環境基本計画と第3次豊中アジェンダ21を車の両輪として、市民・事業者・行政の協働とパートナーシップにより、地球温暖化の防止、ごみの減量及びみどり率の向上などに取り組みます。	—	◎第3次豊中アジェンダ21の策定 ◎新築住宅のZEH*に対する補助金交付制度の創設 ◎既存住宅の窓断熱改修に対する補助金交付制度の創設 ◎地球温暖化防止対策などの推進を約束する「世界首長誓約/日本」に署名 ○クールチョイス*普及啓発事業の実施 ○とよなか環境チャンネルの運用	B

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価
再掲 (No.4)	児童発達支援の充実 (児童発達支援センターの設置など)	新・児童発達支援センターを設置し、障害の種別に関わりなく、生涯にわたる支援の充実を図ります。	—	◎新・児童発達支援センター整備工事 ◎就学前施設支援者研修の実施 ○新・児童発達支援センターの設置 ○発達評価表の策定	A
再掲 (No.19)	福社会館・母子父子福祉センターの建替	(仮称)福祉総合相談支援・交流センターとして新たに設置し、地域包括ケアシステムの中核を担うとともに、市民交流の場を創造します。	—	◎実施設計 ○西側施設解体・建設	A
再掲 (No.23)	新・神崎川橋上駅設置構想の検討	防潮浸水対策と駅周辺の防災性向上、地域の活性化を図るため、関係機関への働きかけを行い、阪急電鉄神戸線の嵩上げと橋上駅設置構想の検討を進めます。	—	◎構想の検討に係る関係機関との調整	C
				得点／配点	36/54
				進捗度	67%

4. 魅力活力先進都市 とよなか

◎：2018年度実績 ○：2019年度予定

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
43	豊中ブランドの推進 (豊中ブランド推進機構の創設など)	豊中ブランド戦略を推進するために、企業やNPOなどで構成するネットワークを構築するとともに、インバウンドも視野に入れた施策展開について検討します。	—	◎推進ネットワーク会議の設置 ○ブランド戦略の見直し ○訪日外国人関連調査の実施 ○庄内地域紹介冊子の制作	B	
44	アマチュアスポーツ発祥の地 推進事業の展開	高校野球100回大会記念事業をはじめ、さまざまな事業を展開し、アマチュアスポーツ発祥の地として本市をPRします。	—	◎高校野球100回大会記念事業の実施 ◎第99回大会優勝校・準優勝校プレートの設置セレモニーの実施（高校野球発祥の地記念公園） ○（仮称）とよなかスポーツフェスタの開催	B	
45	新・産業ビジョンの策定	大きく変化する社会経済環境や企業立地、まちづくりの動向にあわせ、新たな産業ビジョンを策定します。	—	◎市内産業の状況分析・調査・研究 ○（仮称）新・産業ビジョン素案の作成	B	
46	都市農地の保全活用	都市農業振興基本法に基づく地方計画を策定し、都市農業の安定的な継続に必要な施策を講じます。	—	◎農業経営状況及び農地賃貸借意識調査の実施 ○（仮称）豊中市都市農業振興基本計画の策定	B	
47	定年廃止・雇用延長企業への 支援の充実	国の制度などを活用しながら、定年制度の廃止や継続雇用制度の導入などに取り組む企業への支援の拡充を図ります。	—	◎生涯現役促進地域連携事業の実施	B	
48	起業チャレンジセンターのリ ニューアル検討	起業チャレンジセンターの老朽化に伴い、リニューアルの検討を進めます。	—	○新センター構想案の策定	B	
再掲 (No.11)	文化芸術の創造 (新・文化芸術推進ビジョン の策定、文化芸術振興助成金 創設、文化芸術フェスティバル の開催)	文化芸術振興の方向性を明らかにするため、文化芸術推進ビジョンを策定するとともに、文化芸術振興助成制度の創設や文化芸術フェスティバルの開催などに取り組みます。	文化芸術推進ビジョンの策定	○（仮称）文化芸術推進ビジョン素案の作成	(C)	B
			文化芸術振興助成制度の創設	◎文化芸術活動報奨金制度の創設 ◎文化芸術振興助成制度の創設	(A)	
			文化芸術フェスティバルの開催	◎大阪国際青少年アートフェスティバルの拡充 ○文化芸術フェスティバルに係る事業の試行実施	(B)	

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価
再掲 (No.24)	立地適正化計画の策定 (産業誘導区域の指定など)	住・商・工の適切な土地利用誘導を図りながら、本市の特性を活かした活力あるまちづくりを進めるため、立地適正化計画を策定します。	—	◎立地適正化計画の策定	A
再掲 (No.25)	企業立地支援方策の充実	企業立地促進条例に基づき、企業立地促進計画に掲げる施策の具体化を図ります。	—	◎企業立地促進条例の改正 ◎立地促進奨励金の拡充（産業誘導区域） ◎操業環境対策補助金の創設（準工業・工業地域） ◎産業利用補助金の創設（産業誘導区域） ◎住宅建築時等のルールづくり	A
再掲 (No.26)	大阪国際空港を活かしたまちづくり (大阪国際空港の活性化、魅力スポット整備、緩衝緑地の有効活用、周辺地区環境・安全対策の充実)	空港機能の利活用促進や空港周辺地域の再整備、周辺地区環境・安全対策の充実などに取り組みます。	空港機能の利活用促進	◎国等への要望、調整（国際線・国内長距離路線の復便など航空ネットワークの充実、空港及び関連施設の整備） ◎就航都市との交流事業の実施	(B)
			空港周辺地域の再整備	◎空港周辺地域の再整備に向けた検討	(C)
			周辺地区環境・安全対策の充実	◎国等への要望（環境・安全対策の充実） ◎共同利用施設*の再編に向けた検討	(C)
得点／配点					21/30
進捗度					70%

5. 市民サービス先進都市 とよなか

◎：2018年度実績 ○：2019年度予定

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
49	総合窓口の設置	住民異動に係る手続きなどを一元的に扱う総合窓口を設置し、来庁者の利便性の向上を図ります。	—	◎インターネット受付予約システムの導入 ○総合窓口の設置（2019年11月～）	A	
50	施設再編方針に基づく施設再編 (公共施設適正配置・有効活用)	公共施設跡地や未利用市有地について、市民や事業者のノウハウ・アイデアや提案を取り入れながら利活用を図る制度を構築します。	—	◎公共施設跡地活用制度の構築・運用 ◎学校跡地の利活用方針の策定・運用 ○(仮称)北校の開校に伴う再編対象校の跡地利用方針の決定 ○南部地域再編跡地の利活用調整	C	
51	行財政改革の推進 (公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など)	行財政改革の基本的な考え方などを示す新・中期行財政運営方針の策定をはじめ、行政課題への対応について経営的な視点から議論する(仮称)経営改革会議の設置、働き方見直しの推進、公民連携セクションの設置を含む組織機構の再編などに取り組みます。	新・中期行財政運営方針の策定	○経営戦略方針の策定	(B)	B
			(仮称)経営改革会議の設置	○経営戦略会議の設置	(A)	
			働き方見直しの推進	◎「ノー残業デープラス1」の実施期間拡充 ◎時間外勤務の見える化 ◎フリーアドレス*の試行導入 ◎ペーパーレス会議システムの試行導入 ◎「イクボス*宣言」を表明 ○RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)*導入に向けた実証実験の実施	(B)	
			組織機構の再編	○組織機構の再編(2019年4月1日～) ○公民連携機能の強化	(A)	
52	入札制度の改革	既存の入札制度を見直し、より公正で透明性・競争性の高い入札制度を構築します。	—	○公募型プロポーザル方式*ガイドラインの見直し ○総合評価入札*の対象業務拡大 ○JV*制度の見直しに向けた検討	B	
53	広域自治体事務共同処理の推進	市民サービスの持続的な提供のため、近隣市・町と連携し、事務の共同処理を推進します。	—	◎事務の共同処理に向けた検討	C	

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
54	女性の活躍推進 (管理職への女性登用、女性のキャリアアップ支援)	女性職員の積極的な管理職への登用やキャリアアップ支援などを進めます。	管理職への女性登用	◎女性の管理職比率の向上	(B)	B
			女性のキャリアアップ支援	◎「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言に賛同 ○女性のキャリアアップ支援に係る研修受講機会の拡充などの整備	(B)	
再掲 (No.21)	公共交通改善計画の策定・推進	公共交通改善計画を策定し、東西軸の強化に資するバス路線の新設、新たな交通システムの導入、既存の補助路線の見直しなどに取り組みます。	—	◎公共交通改善計画の策定 ○デマンド型乗合タクシー*の運行	B	
得点／配点					13/21	
進捗度					62%	

(2) 3つの重点プロジェクト

69%

(2019年4月1日現在)(任期1年目)

3つの重点プロジェクト	項目数	A:3点	B:2点	C:1点	得点/満点	進捗度
1. 子どもの夢実現プロジェクト	6	2	4	0	14/18	78%
2. 人生100年充実プロジェクト	6	0	6	0	12/18	67%
3. 改革刷新プロジェクト	6	1	3	2	11/18	61%
計	18	3	13	2	37/54	69%

重点1. 子どもの夢実現プロジェクト

◎：2018年度実績 ○：2019年度予定

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価
1	子育て安心プランの策定・推進 (幼児教育無償化の検討、待機児童ゼロ維持、女性の就労支援)	子育て安心プランを策定し、幼児教育の無償化や待機児童ゼロの維持、女性の就労支援など、安心して子育てできる環境づくりを推進します。	子育て安心プランの策定	◎子育て安心プランの策定 ◎子育て安心プロジェクト・チームの設置	(A)
			幼児教育無償化の実施	○3～5歳児及び、0～2歳児の非課税世帯の無償化(2019年10月～)	(A)
			待機児童ゼロ維持	◎私立幼稚園の認定こども園化の推進 ◎民間保育所等の整備 ◎保育等ニーズ調査の実施 ○とよなか保育士応援手当の創設 ○とよなか保育士歓迎一時金の創設 ○保育士資格取得支援セミナーの実施 ○北部一時保育事業の実施 ○親子の交流ひろば事業の実施 ○待機児童ゼロ維持の見込み(2019年4月1日時点)	(B)
			女性の就労支援	◎結婚・出産等で離職した女性の就業促進事業の実施	(B)
2	子どもの医療費助成の拡充	子どもの医療費助成を高校生まで拡充します。	—	○対象年齢を18歳まで拡充(2019年11月～)	A
4	児童発達支援の充実 (児童発達支援センターの設置など)	新・児童発達支援センターを設置し、障害の種類に関わりなく、生涯にわたる支援の充実を図ります。	—	◎新・児童発達支援センター整備工事 ◎就学前施設支援者研修の実施 ○新・児童発達支援センターの設置 ○発達評価表の策定	A
5	魅力ある学校づくりの推進	庄内地域の小学校6校と中学校3校を再編して、施設一体型小中一貫校2校を新設する「庄内地域における『魅力ある学校』づくり計画」に基づき、(仮称)北校を新設し、特色ある教育を実施します。また、(仮称)南校に係る計画を別途策定します。	—	◎(仮称)北校基本設計 ○(仮称)北校実施設計 ○(仮称)南校に係る計画の策定	B

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価		
6	公教育の充実 (学力・体力・人間力の向上、ICTを活用した教育の推進、小学校全学年35人学級の編制)	英語教育の充実、体育科・部活動を支援する人員の拡充、道徳教育の充実により学力・体力・人間力の向上を図るとともに、タブレットPCなどICTを活用した教育を推進します。また、きめ細かな教育の実現を図るために、小学校全学年を対象とした35人学級の検討を行います。	学力・体力・人間力の向上	◎外国人英語助手（AET）の配置拡大 ◎運動部活動指導協力派遣の実施 ◎道徳教育推進事業の実施 ○外国人英語助手（AET）の更なる配置拡大 ○運動部活動指導協力派遣の拡充 ○プール開放事業についての専門スタッフによる支援の拡充	(B)	B	
			ICTを活用した教育の推進	◎ネットワーク環境の整備 ◎プログラミング教育の実施 ○小学校への児童用タブレットPCの追加			(B)
			小学校全学年35人学級の編制	○教職員確保に向けた取組み ○市費非常勤講師の配置に向けた制度設計			(C)
39	若者支援の充実	訪問支援の拡充など若者支援相談窓口の機能拡充を行います。	—	◎若者支援総合相談窓口の設置 ◎訪問支援事業の試行実施 ◎ユースサポーター*の育成	B		
得点／配点					14/18		
進捗度					78%		

重点2. 人生100年充実プロジェクト

◎：2018年度実績 ○：2019年度予定

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価
31	地域包括ケアシステム・豊中モデルの総合推進	多機関・多分野にわたる包括的な相談支援体制を構築するとともに、医療・介護・健康づくりなどに係る効果的な情報発信や交流の機会・場づくりの取組みを進めます。	—	◎福祉なんでも相談を活用したプラットフォームづくりの実施 ○福祉総合相談支援事業のモデル実施 ○庄内の商店街の空き店舗等における交流・支え合いの場づくり推進事業の実施	B
33	医療・介護・福祉のネットワーク向上～セーフティネットの強化～ (在宅医療と介護の連携推進、難病支援の充実、障害者支援施策の充実など)	在宅医療・介護連携支援センターを設置し、在宅医療・介護連携の促進を図ります。また、難病患者や障害者への支援の充実を図るとともに医療・介護などの人材確保育成に取り組めます。	在宅医療と介護の連携推進	◎在宅医療・介護連携支援センターの設置 ○同センターの活動分野の拡大	(A)
			難病支援の充実	◎新規患者の全数把握 ◎指定難病患者人工呼吸器使用者の災害時個別支援計画の策定 ◎小児慢性特定疾病から難病支援への移行制度の周知	(B)
			障害者支援施策の推進	◎グループホーム開設助成において「建て貸し方式*」を実施 ◎精神障害者を対象とする「チャレンジ雇用」の実施 ○たちばな園定員枠の拡大	(B)
		医療・介護等の人材確保育成	○医療・介護・福祉人材育成事業への支援	(C)	
36	地域共生社会の推進	誰もが住み慣れた自宅や地域で自分らしく暮らせるまちの実現に向けて、地域共生社会に対する理解促進に努めるとともに新たな互助・共助の仕組みの検討を進めます。	—	◎第4期地域福祉計画の策定 ◎成年後見利用促進計画の策定 ○(仮称)成年後見サポートセンターの設置	B

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
37	住宅セーフティネットの充実	住宅確保要配慮者のための居住支援協議会の設置をはじめ、空き家利活用の促進、管理不全空き家の改善・解消、市営住宅の建替、建築物の耐震化の促進などに取り組みます。	居住支援協議会の設置、空き家利活用	◎居住支援協議会の設置 ◎マッチング支援事業・利活用リフォーム助成の実施	(A)	B
			管理不全空き家対策	◎適切な維持管理の指導・啓発	(B)	
			岡町北住宅の建替	◎1・2棟実施設計 ○1・2棟除却工事	(B)	
			市営住宅長寿命化計画の策定	○市営住宅長寿命化計画の策定	(B)	
			住宅の耐震化	◎耐震補助制度の実施 ○分譲マンション耐震補助制度の創設	(B)	
			木造住宅等除却費補助	◎木造住宅等除却費補助制度の実施	(B)	
40	生涯現役促進事業の推進	高齢者の介護予防、就業・社会参加の促進や地域スポーツの推進などに取り組みます。	—	◎生涯現役促進地域連携事業の実施 ◎とよなかパワーアップ体操に取り組む自主グループの支援 ◎介護予防センターにおける介護予防事業の実施 ◎スポーツ推進委員によるイベントの企画運営、スポーツ指導	B	
47	定年廃止・雇用延長企業への支援の充実	国の制度などを活用しながら、定年制度の廃止や継続雇用制度の導入などに取り組む企業への支援の拡充を図ります。	—	◎生涯現役促進地域連携事業の実施	B	
得点／配点					12/18	
進捗度					67%	

重点3. 改革刷新プロジェクト

◎：2018年度実績 ○：2019年度予定

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
43	豊中ブランドの推進 (豊中ブランド推進機構の創設など)	豊中ブランド戦略を推進するために、企業やNPOなどで構成するネットワークを構築するとともに、インバウンドも視野に入れた施策展開について検討します。	—	◎推進ネットワーク会議の設置 ○ブランド戦略の見直し ○訪日外国人関連調査の実施 ○庄内地域紹介冊子の制作	B	
49	総合窓口の設置	住民異動に係る手続きなどを一元的に扱う総合窓口を設置し、来庁者の利便性の向上を図ります。	—	◎インターネット受付予約システムの導入 ○総合窓口の設置 (2019年11月～)	A	
50	施設再編方針に基づく施設再編 (公共施設適正配置・有効活用)	公共施設跡地や未利用市有地について、市民や事業者のノウハウ・アイデアや提案を取り入れながら利活用を図る制度を構築します。	—	◎公共施設跡地利活用制度の構築・運用 ◎学校跡地の利活用方針の策定・運用 ○(仮称)北校の開校に伴う再編対象校の跡地利用方針の決定 ○南部地域再編跡地の利活用調整	C	
51	行財政改革の推進 (公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など)	行財政改革の基本的な考え方などを示す新・中期行財政運営方針の策定をはじめ、行政課題への対応について経営的な視点から議論する(仮称)経営改革会議の設置、働き方見直しの推進、公民連携セクションの設置を含む組織機構の再編などに取り組みます。	新・中期行財政運営方針の策定	○経営戦略方針の策定	(B)	B
			(仮称)経営改革会議の設置	○経営戦略会議の設置	(A)	
			働き方見直しの推進	◎「ノー残業デープラス1」の実施期間拡充 ◎時間外勤務の見える化 ◎フリーアドレス*の試行導入 ◎ペーパーレス会議システムの試行導入 ◎「イクボス*宣言」を表明 ○RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)*導入に向けた実証実験の実施	(B)	
			組織機構の再編	○組織機構の再編(2019年4月1日～) ○公民連携機能の強化	(A)	
53	広域自治体事務共同処理の推進	市民サービスの持続的な提供のため、近隣市・町と連携し、事務の共同処理を推進します。	—	◎事務の共同処理に向けた検討	C	

No	政策項目	取組み内容	主な取組み	取組み状況等	評価	
54	女性の活躍推進 (管理職への女性登用、女性のキャリアアップ支援)	女性職員の積極的な管理職への登用やキャリアアップ支援などを進めます。	管理職への女性登用	◎女性の管理職比率の向上	(B)	B
			女性のキャリアアップ支援	◎「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言に賛同 ○女性のキャリアアップ支援に係る研修受講機会の拡充などの整備	(B)	
得点／配点					11/18	
進捗度					61%	

用語解説

*イクボス

部下や同僚等の育児や介護・ワークライフバランス等に配慮・理解のある上司。

*共同利用施設

航空機騒音で日常生活を阻害されている地域の人が利用できる施設。

*クールチョイス

2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという国の目標達成のために、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動。

*公募型プロポーザル方式

発注しようとする業務の性質又は目的が価格のみによる競争入札に適さないと認められる場合において、価格だけでなく、事業者の実績や専門性、技術力、企画力、創造性等も含めて、総合的に判断し、最適な事業者を選出する手法。手続きとしては公募により企画提案書の提出を受け、原則としてヒアリング及びプレゼンテーションを実施した上で、当該企画提案書の審査及び評価を行い、当該業務の履行に最も適した受託候補者を特定する。

*サウンディング調査

民間事業者等から広く意見、提案を求める市場調査。事業検討の早い段階での民間事業者との対話を通じ、利活用の方向性、市場性の有無、市場性の確保に向けたアイデアを得ることにより、幅広い事業展開を可能とするもの。

*JV

建設企業が単独で受注及び施工を行う通常の場合とは異なり、複数の建設企業が、一つの建設工事を受注、施工することを目的として形成する事業組織体のこと。

なお、豊中市では、大規模かつ技術難度の高い工事の施工に際して、市内業者の育成、技術力の向上及び受注機会を確保するとともに、工事の安定的施工を目的に、工事ごとに結成する特定建設工事共同企業体を指す。

***ZEH**

住まいの断熱性・省エネ性能を高めるとともに、太陽光発電等でエネルギーを創ることで年間に消費する正味のエネルギー量を概ね「ゼロ」にする住宅。

***総合評価入札**

価格だけでなく、当該業務を適正に履行するための技術力や市施策（福祉や環境への配慮）の推進、地域貢献度などの要素も含めて総合的に評価し、総合点が最も高い業者を落札者とする入札方式。

***ソーシャル・インパクト・ボンド**

資金提供者から調達する資金をもとに、サービス提供者が効果的なサービスを提供し、サービスの成果に応じて行政が資金提供者に資金を償還する、成果連動型の官民連携による社会的インパクト投資の手法の一つ。

***建て貸し方式**

土地所有者により新規建設された建物を賃借する方式。

***デジタルサイネージ**

大型のディスプレイ等に可変画像や動画を表示するもの。

***デマンド型乗合タクシー**

デマンド型交通とは、乗客から事前に連絡（予約）を受けて運行したり、基本路線以外の停留所に停車するなど、乗客の要望を運行に反

映できる運行形態の交通のこと。本市では、このデマンド型交通の運行を乗合いで（利用者同士が一つの車両に同乗して）、タクシー車両にて行う予定であるため「デマンド型乗合タクシー」と呼称する。

***フリーアドレス**

職員が固定した座席を持たず自由に着席すること。

***ユースサポーター**

困難な状況にある若者に対してさまざまな立場で支援に取り組む人のこと。

***RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）**

これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化するもの。